

海底ごみ適正処理体制構築事業

1 事業の概要

平成15年度から、沿岸漁業者、沿岸漁業協同組合及び地元市と連携して海底ごみの回収・処理の責任分担の明確化、適正処理体制の構築に取り組み、これまで沿岸7市に13基の海底ごみステーションを設置し、漁業者の作業中に入網した海底ごみの回収を行っています。より一層活動を推進するため、新規ステーションの設置及び回収活動の取組拡大を行います。

2 平成27年度実績

(1) 海底ごみステーションの新設

寄島町漁業協同組合の海底ごみステーション1基の新設に対し、その経費の一部を補助しました。

(2) 海底ごみ回収推進チラシの作成

海底ごみ回収を呼びかけるチラシ1,000部を作成し、県内の海底ごみステーションを設置している漁業協同組合の組合員に配付しました。



海底ごみステーション



普及啓発チラシ

担当部署

農林水産部 水産課 振興班